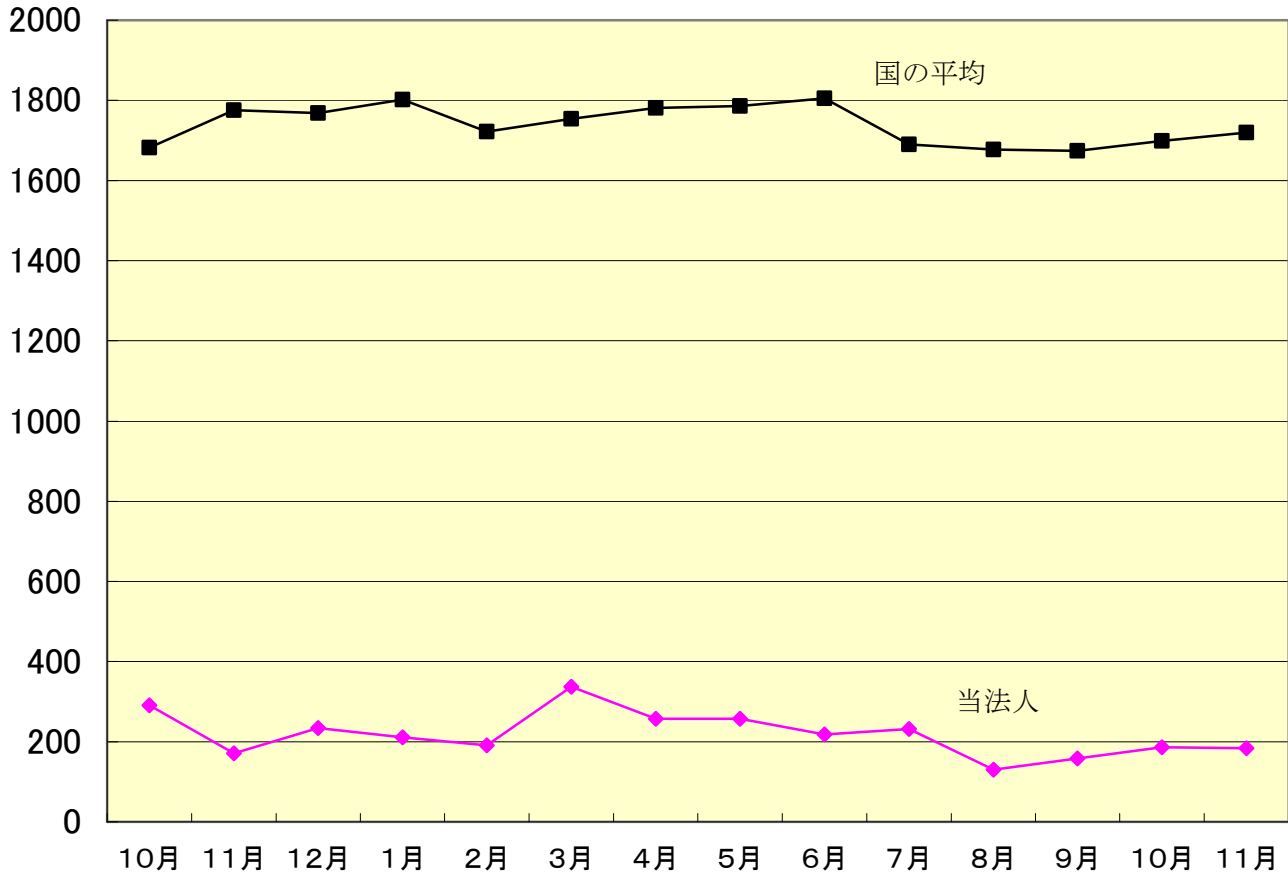


時間外労働について

[h]



H22年10月～H23年11月の総時間外労働数

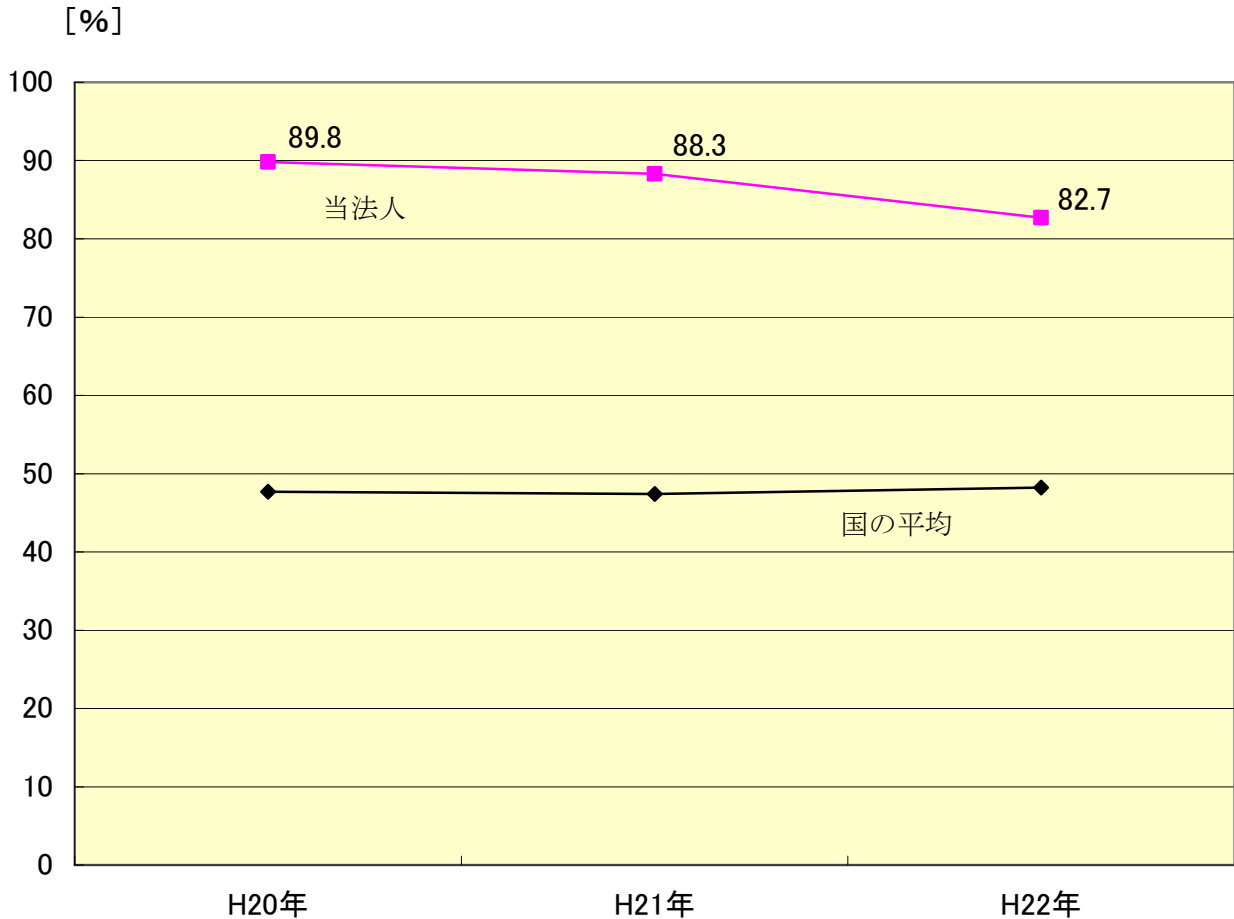
黒色の折れ線：当法人と同規模の医療機関の全国平均の総残業時間

(参考文献：厚生労働省 毎月勤労統計調査)

ピンク色の折れ線：当法人の総残業時間

★上記グラフの通り、当法人と同規模の医療機関の全国平均と比べて、当法人では、時間外労働が極めて少ない水準を維持できている。

年次有給休暇の使用状況について



黒色の折れ線：全国平均の年次有給休暇取得率

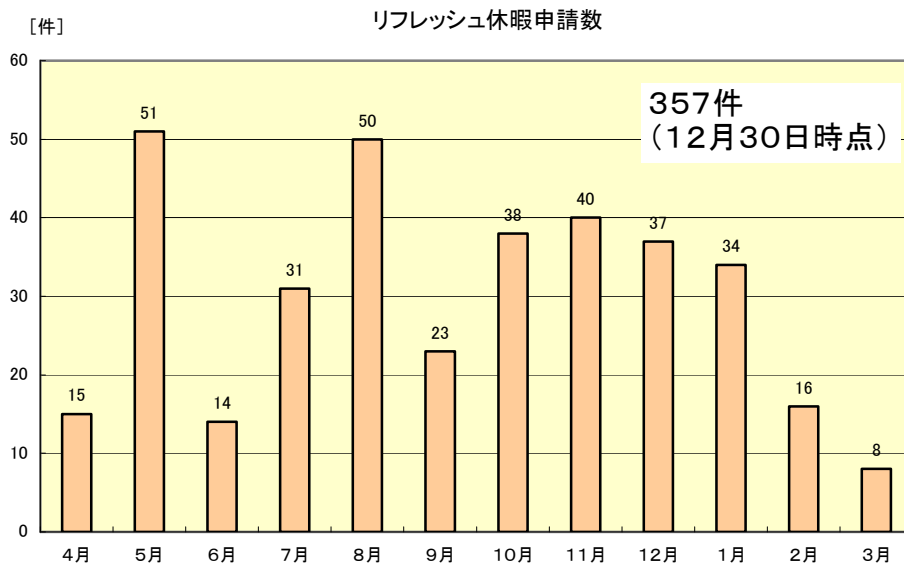
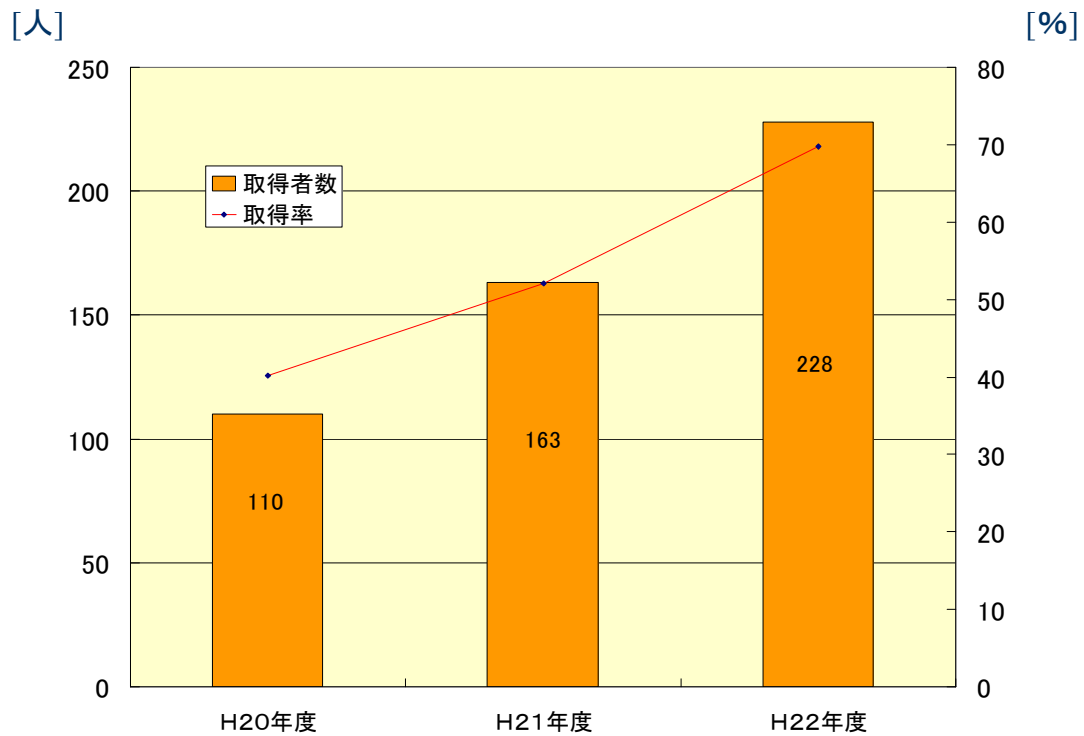
(参考文献：厚生労働省 就労条件総合調査)

ピンク色の折れ線：当法人の年次有給休暇取得率

★上記グラフの通り、全国の年次有給休暇の取得率と比べて、当法人では、極めて高い年次有給休暇の取得率を維持できている。

取得率の定義が、当該期間の年次有給休暇の取得数の総和／当該機関の年次有給休暇の発生数の総和であるため、上記の様なデータであるが、年次有給休暇の時効期間である2年間内の有給消化率は、100%を達成できている。

リフレッシュ休暇の使用状況について



★当法人では、年次有給休暇等を活用して3日以上 of 休暇を取得した場合に手当を支給して、リフレッシュを図る機会としての休暇取得を促進している。H20年度～H22年度にかけてリフレッシュ休暇を取得する職員は増加している。又H23年度においても更に取得者数は増加し、制度としての浸透が図れている。

育児休業の取得状況について

女性

氏名	出産日	育児休業期間	対象となった子の年齢
Aさん	H21.08/11	H21.10/07 ~ H22.01/31	0歳
Bさん	H21.09/10	H21.11/06 ~	0歳
Bさん	H22.10/13	~ H23.04/30	0歳
Dさん	H21.09/21	H21.11/17 ~ H22.07/31	0歳
Eさん	H21.09/30	H21.11/26 ~ H22.09/30	0歳
Fさん	H22.01/18	H22.03/16 ~ H22.09/30	0歳
Gさん	H22.01/27	H22.03/25 ~ H22.12/31	0歳
Hさん	H22.01/31	H22.03/29 ~ H22.08/31	0歳
Iさん	H22.02/16	H22.04/14 ~ H23.01/31	0歳
Jさん	H22.03/11	H22.05/07 ~ H22.12/31	0歳
Kさん	H22.03/27	H22.05/23 ~ H22.06/30	0歳
Lさん	H22.06/02	H22.07/29 ~ H23.03/31	0歳
Mさん	H22.06/15	H22.08/11 ~ H23.06/14	0歳
Nさん	H22.08/26	H22.10/22 ~ H23.5/31	0歳
Oさん	H22.09/15	H22.11/11 ~ H23.07/01現在育休中	0歳
Pさん	H22.11/02	H22.12/29 ~ H23.01/31	0歳
Qさん	H22.11/05	H23.01/01 ~ H23.07/01現在育休中	0歳
Rさん	H22.12/04	H23.01/30 ~ H23.07/01現在育休中	0歳
Sさん	H22.12/12	H23.02/27 ~ H23.04/30	0歳
Tさん	H22.12/18	H23.02/13 ~ H23.07/01現在育休中	0歳
Uさん	H23.01/06	H23.03/03 ~ H23.07/01現在育休中	0歳
Vさん	H23.02/25	H23.04/23 ~ H23.07/01現在育休中	0歳

男性

氏名	子の誕生日	育児休業期間	対象となった子の年齢
Wさん	H21.06/10	H22.04/01 ~ H22.05/05	0歳
Xさん	H22.08/05	H22.08/16 ~ H22.12/12	0歳

★H23年7月1日に、過去2年間（H21年7月1日～H23年6月30日）について調査を行ったところ、出産を行った女性職員の育児休業取得率は100%であった。又、当該職員における男性の育児休業取得者も2名であった。女性職員の育児休業取得に関する啓蒙はもとより、男性の育児休業取得についても理解が広まってきている。